

## 新型コロナウイルスが伊豆地域の水産業に与えた影響

新型コロナウイルスの感染拡大は、人々の生活様式や産業、経済など様々な事柄に影響を及ぼしています。当場では令和2年4～6月の間に新型コロナウイルス感染拡大が伊豆地域の水産業に与えた影響について、伊豆漁協、いとう漁協、大熱海漁協、初島漁協に対して聞き取り調査を行いました。

### 伊豆漁協管内（東伊豆町～下田市～伊豆市）

#### 【緊急事態宣言時（4～5月）】

- ・ キンメダイの単価が大幅下落した。通常単価（コロナ禍前の単価）の半値。
- ・ イセエビの掛取単価（漁業者からの漁協買取単価）の引き下げを行った（通常単価の半値）。飲食店等の需要が無いため、漁協は買い取ったイセエビを一般消費者向けに通常価格の半値でネット販売した。
- ・ 飲食店や宿泊施設で利用されるマダイやヒラメ等も単価が大幅に下落した。飲食店等の需要が無く、買い手が付かない時もあった。
- ・ 観光客がメインターゲットの漁協直売所は全て休業した。

#### 【緊急事態宣言解除後（6月）】

- ・ 6月末になりキンメダイの単価は回復傾向となってきたが、飲食店等の需要が減っているためか、水揚量が多いと単価は下がる。一方、単価下落の影響か、今まで取引のなかった地方のスーパー等からの買付が増えた。
- ・ 稲取キンメはコロナ禍で飲食店や旅館の需要は減少したが、スーパー等量販店の需要があるため、水揚げすれば全て売れる。
- ・ 貝類（アワビ、サザエ等）の掛取単価を上げた（緊急事態宣言時の約1.5倍）。但し、依然として荷動きは悪いため、漁業者は操業を控えている状況。
- ・ 6月上旬頃より、仁科に関東の活イカ業者が活スルメイカを買いに来始めた（例年は5月頃）。1回あたり約300尾買い取って行く。単価は通常単価の1～2割増（漁業者から要望を受け、漁協から業者に値上げを打診した）。
- ・ 6月中旬以降、漁協直営食堂（仁科の沖あがり食堂）の客足は戻りつつある。

### いとう漁協管内（伊東市～熱海市）

#### 【緊急事態宣言時（4～5月）】

- ・ 高級魚（キンメダイ、イセエビ、アワビ、サザエなど）の単価が大幅に下落した。一方、小売り需要のある大衆魚（サバ、イカなど）は高級魚に比べ単価の下落は緩やかであった。
- ・ キンメダイの単価が通常の半値以下に下落したため、漁協は買い支えを実施した。買い取ったキンメダイは凍結し、一般消費者向けにネット販売した。

- ・ 飲食店や宿泊施設と取引している仲買人は魚の売り先が無く、市場で魚を買えない状況であった。一方、小売店やスーパーと取引している仲買人は上記のような影響は少なかった。

#### 【緊急事態宣言解除後（6月）】

- ・ 伊東市内の飲食店、宿泊施設の需要は回復傾向にあり、それに伴い魚価も回復傾向にある。
- ・ 動画配信サービス（図）と連携したキンメダイやサザエのネット通販を行っている。

#### 大熱海漁協管内（熱海市）

- ・ 高級魚種の単価が大幅に下落した。ヒラメは100～200円/kgまで下落し、イセエビも通常単価の半値程度であった。一方、定置網のサバ、イワシ等の大衆魚の単価は変化がなかった。
- ・ 遊漁船、ダイビングも客が来ないため休業状態であった。

#### 初島漁協管内（熱海市）

- ・ 来島客数がコロナ禍以前の20%まで減少した。それによる島全体としての経済的影響が大きい。魚価については影響は少なかった。

以上の聞き取り調査結果から、新型コロナウイルスが伊豆地域の水産業に与えた影響として、飲食店や宿泊施設等の客数減少によるキンメダイやイセエビといった高級魚の需要激減と、それに伴う単価の大幅下落が深刻であったことが明らかとなりました。一方で、「巣ごもり需要」や「お家ごはん」など、外出自粛による新たな需要が創出されており、漁協はそうした状況に対応した販売戦略を取り始めています。特にいとう漁協では動画配信と組み合わせたネット販売を行うなど、新たな取組にチャレンジしています。

新型コロナウイルス感染拡大は上記以外にも水産業界に様々な影響を及ぼしていると想像されます。当场では、そうした問題、課題に直面した漁協、漁業者の方々の支援を行うとともに、今後ワクチンや治療薬が開発され飲食店や宿泊施設の客数が回復し水産物需要が増加した後を見据えた新たな販売戦略の検討等についても協力できればと考えています。

（鈴木勇己）



#サザエ #いとう漁協

【伝統】伊豆・伊東に残る全国でも珍しい漁を行う、たった一人の海女さんの...

1369 回視聴 · 2 か月前



15



1



共有



オフライン



保存



いとう漁協

チャンネル登録者数 10人

チャンネル登録

#### 図 いとう漁協による動画配信 （サザエ漁の様子）

<https://itogyokyo.official.ec/items/29891147> サイト内で閲覧可能